



文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム 採択事業
(放射線災害を含む放射線健康リスクに関する領域)
—放射線災害の全時相に対応できる人材養成—

実習プログラム：基礎講習

2019年11月9(土) 13:00～16:30 (12:50集合)

筑波大学附属病院 陽子線医学利用研究センター3F会議室

<実施内容>

- 1.個人線量計の取り扱い
- 2.GM式サーベイメータの取り扱い
 - (1) 使用前点検
 - (2) 自然放射線の測定 (適切な時定数の選択)
 - (3) RIの測定 (適切な時定数の選択)
- 3.放射線の性質
 - (1) 垂直方向の距離による変動 (距離の逆2乗則の確認)
 - (2) 遮蔽物による変動 (放射線の透過作用)
- 4.放射線測定器の特性
 - (1) 検出器と測定物の位置関係：水平方向
 - (2) 検出器と測定物の位置関係：プローブ角度
 - (3) 検出器の移動速度による変動

- GM式サーベイメータを用いて、測定を通じて放射線や測定器の特性を体験する実習です。
- 本実習内容は10/6(日)に開催した「放射線測定のポイントを理解する」の実習内容と一部重複します。

参加希望の方は、必要事項①～④をご記入の上、下記の事務局まで電子メールもしくは参加申し込みフォームよりお申し込みください。

- ①氏名、②ご所属 (医療機関、大学等の名称)、③職種、
④連絡先 (電話番号、メールアドレス)

参加申し込みフォーム：
<https://forms.gle/TqLHreGgwydJkuRt8>

右側のQRコードから
もお申し込みいた
できます。



主 催：放射線災害の全時相に対応できる人材養成プログラム (RaMSEP)

お問い合わせ・お申込み

筑波大学医学群 RaMSEP事務局

☎ 029-853-3041

✉ radipro-jimu@md.tsukuba.ac.jp